

| No. | 学会・研究会名 | 開催地 | 開催年 | 開催日 | 発表形式 | 演題名 | 筆頭演者 | 共同演者 | 所属 |
|-----|-------------------------------------|-----|------|------------|------|--|-------|---|-----|
| 1 | 調査中 | 福岡 | 2002 | | | スタチン薬投与による過剰総コレステロール低下例に、進行胃癌を合併した一症例 | 塚 孝明 | 朔啓二郎、坂本清人、古賀健貴 | 医局 |
| 2 | 第36回日本薬剤師学会学術大会 | 福岡 | 2003 | 10月12日、13日 | ポスター | 抗生物質製剤の使用届と抗MRSA薬のTDM | 中川久美子 | 有田知江、井上さとみ、川島智子、石田文枝、塚田亮子、山口隆司 | 薬剤部 |
| 3 | 第43回日本心身医学会九州地方会 | 鹿児島 | 2004 | 1月30日-2月1日 | 口演 | 社会的背景の影響で治療が停滞した刑事事件被害者(PTSD)の一例 | 筒井伸一 | 大国貴史、安藤勝己、久保千春、 | 医局 |
| 4 | 第31回日本東洋医学会九州支部会学術総会 | 那覇 | 2005 | | 口演 | 胸部交感神経切除術後の代償性発汗に漢方治療が有効であった原発性多汗症の一例 | 山本哲郎 | 福富稔明 | 医局 |
| 5 | 第13回日本総合診療医学会学術集会 | 京都 | 2005 | 5月27日-29日 | 口演 | 日本のプライマリーケアの盲点 感染性心内膜炎 | 山本哲郎 | | 医局 |
| 6 | 第45回日本心身医学会九州地方会 | 熊本 | 2006 | 2月17日、18日 | 口演 | Functional dyspepsiaにおける消化管知覚過敏の評価 -Tensilon 負荷の有用性- | 筒井伸一 | 美根和典、判田正典、細井昌子、久保千春 | 医局 |
| 7 | 第5回大分県緩和ケア研究会 県北部支部会 | 宇佐 | 2006 | 5月27日 | 口演 | 緩和ケアのネットワーク作り | 原口 勝 | | 医局 |
| 8 | 第5回大分県緩和ケア研究会 県北部支部会 | 宇佐 | 2006 | 5月27日 | 口演 | 当院におけるSWの関わりについて | 内田圭美 | | MSW |
| 9 | 第5回大分県緩和ケア研究会 県北部支部会 | 宇佐 | 2006 | 5月27日 | 口演 | 在宅における緩和ケア 一事例を通して- | 二重信子 | | 看護部 |
| 10 | 第5回大分県緩和ケア研究会 県北部支部会 | 宇佐 | 2006 | 5月27日 | 口演 | 一般病棟における緩和ケアの実際 | 山口佳代 | | 看護部 |
| 11 | 第57回日本東洋医学会学術総会 | 大阪 | 2006 | 6月23日-25日 | 口演 | 典型的な気虚の症候を示したACTH単独欠損症の一例 | 山本哲郎 | 福富稔明 | 医局 |
| 12 | 第32回日本東洋医学会九州支部会学術総会 | 大分 | 2006 | 11月19日 | 口演 | 葦茎湯合四順湯が著効した副鼻腔気管支症候群の一例 | 福富稔明 | 山本哲郎、林 良子 | 医局 |
| 13 | 第5回プライマリーケア研究会 | 福岡 | 2007 | 2月23日 | 口演 | 発熱と殿部痛で受診された15歳の女性の1例 | 山本哲郎 | | 医局 |
| 14 | 第58回日本東洋医学会学術総会 | 広島 | 2007 | 6月15日-17日 | 口演 | 葛根湯加川芎辛夷合桔梗石膏が有効であった重症慢性副鼻腔炎の一例 | 山本哲郎 | 福富稔明 | 医局 |
| 15 | 第59回福岡緩和ケア研究会 | 福岡 | 2007 | 7月18日 | 口演 | 症状マネジメント -緩和ケア病棟一年生の悩みと実践- | 原口 勝 | | 医局 |
| 16 | 第15回大分県緩和ケア研究会 | 大分 | 2007 | 11月17日 | 口演 | がんの告知の現場から | 原口 勝 | | 医局 |
| 17 | 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 第11回研究大会 | 名古屋 | 2008 | 2月9日、10日 | 口演 | 当院の回復期リハビリテーション病棟における退院患者の特色と問題点 | 古賀善彦 | 岩尾真知子、川添真由美、林田麻衣子、我那覇宗浩、稲生茉莉子、山下浩平、中村亮子、中川綾子、西島秀生 | 医局 |
| 18 | 第1回日本医療マネジメント学会福岡地方会例会「がんの診療連携を考える」 | 福岡 | 2008 | 9月27日 | 口演 | 緩和ケア施設からみたがん緩和医療の地域連携について | 原口 勝 | | 医局 |
| 19 | 第32回日本死の臨床研究会 | 札幌 | 2008 | 10月4日、5日 | ポスター | 在宅ケアをバックアップする緩和ケア病棟の意義と問題点 | 原口 勝 | 荒木貢士 | 医局 |
| 20 | 第2回日本緩和医療薬学会年会 | 横浜 | 2008 | 10月18日、19日 | ポスター | オピオイド薬剤パンフレットの作成とその有用性の評価 | 脇坂律子 | 高瀬久光、中川久美子、植木昭代、荒木貢士、原口勝 | 薬剤部 |
| 21 | 第44回日本医学放射線学会秋季臨床大会 | 福島 | 2008 | 10月22日-24日 | 口演 | 大容量NASを利用したDICOM画像バックアップシステム構築の試み | 大内田敏行 | | 医局 |
| 22 | 第34回日本東洋医学会九州支部会学術総会 | 熊本 | 2008 | 11月16日 | 口演 | 抑肝散とビタミン療法および抗精神病薬離脱により著明に改善した血管性認知症の一例 | 山本哲郎 | 福富稔明 | 医局 |
| 23 | 全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 第13回研究大会 | 大阪 | 2009 | 2月14日、15日 | ポスター | 回復期リハビリテーション病棟に経管栄養のままで入院してきた患者の特色とその問題点 | 古賀善彦 | 金宮八重子、岩尾真知子、三苫舞子、我那覇宗浩、山下浩平、高崎慎一、中川綾子、森 朋美、猿渡瑞恵 | 医局 |
| 24 | 第17回日本総合診療医学会学術集会 | 福岡 | 2009 | 2月28日、3月1日 | 口演 | 発熱と画像との乖離を示唆した誤嚥性肺炎もしくは誤嚥性発熱の1例 | 山本哲郎 | 大内田敏行 | 医局 |

| | | | | | | | | |
|----|----------------------|-----|-----------------|--------|--|-------------|--|----|
| 25 | 第35回日本東洋医学会九州支部学術総会 | 福岡 | 2009 11月1日 | 口演 | Collagenous colitisによる難治性下痢に対して漢方治療が有効であった症例 | 山本哲郎 | 大内田敏行、下川敏弘、福富稔明 | 医局 |
| 26 | 第33回日本死の臨床研究会 | 名古屋 | 2009 11月7日、8日 | ポスター | 開設後3年経過した緩和ケア病棟の入院調整の問題点 | 荒木貢士 | 原口 勝 | 医局 |
| 27 | 第13回バイオ治療法研究会学術総会 | 高松 | 2009 12月5日 | 口演 | フッ化ピリミジン系化学療法剤術前投与による大腸腫瘍組織感受性予測の検討 | 本田晃子 | 稲川裕之、西澤孝志、 吉村寛志 、山本勇、杣源一郎 | 医局 |
| 28 | 第13回バイオ治療法研究会学術総会 | 高松 | 2009 12月5日 | 口演 | IP-PA1配合飲料によるメタボリックシンドローム予防効果の検討(ワークショップ) | 中田和江 | 谷口芳枝、吉岡典子、吉田彩、稲川裕之、中本尊、 吉村寛志 、三宅信一郎、河内千恵、杣源一郎 | 医局 |
| 29 | 第288回日本内科学会九州地方会 | 福岡 | 2010 1月30日 | 口演 | 胃苓湯が著効を示した難治性急性感染性腸炎の5例 | 山本哲郎 | 大國貴史、大内田敏行、坂本清人、下川敏弘、福富稔明 | 医局 |
| 30 | 第1回日本病院総合診療医学会学術総会 | 福岡 | 2010 2月5日、6日 | 口演 | 転換期の2型糖尿病治療 ~2型糖尿病におけるピオグリタゾン、メトホルミン、 α -グルコシダーゼ阻害剤による3剤併用療法の臨床経験 | 山本哲郎 | | 医局 |
| 31 | 第53回日本糖尿病学会年次学術集会 | 岡山 | 2010 5月27日-29日 | ポスター | 2型糖尿病におけるピオグリタゾン、メトホルミン、 α -グルコシダーゼ阻害剤による3剤併用療法の臨床経験 | 山本哲郎 | | 医局 |
| 32 | 第15回日本緩和医療学会学術大会 | 東京 | 2010 6月18日、19日 | ポスター | 持続皮下注射刺入部の発赤・硬結の出現頻度とその予防に関する検討 | 荒木貢士 | 原口 勝 | 医局 |
| 33 | 第34回日本死の臨床研究会年次大会 | 盛岡 | 2010 11月6日、7日 | ポスター | 緩和ケア外来の意義と問題点 | 原口 勝 | 荒木貢士 | 医局 |
| 34 | 第36回日本東洋医学会九州支部学術総会 | 鹿児島 | 2010 11月14日 | 口演 | 脳血管障害後遺症に漢方治療が有効であった2症例 | 山本哲郎 | 金宮八重子、福富稔明 | 医局 |
| 35 | 第292回日本内科学会九州地方会 | 福岡 | 2011 1月29日 | 口演 | 潜在的鉄欠乏症の2例 | 山本哲郎 | | 医局 |
| 36 | 第3回日本下肢救済・足病学会学術集会 | 横浜 | 2011 5月13日 | 口演 | 循環器系診療のフットケア・フットウェア外来システム | 竹内一馬 | 嘉数佳代子、有菌泰弘、服部文忠、浅山 晃、田代忠、倉富英史 | 医局 |
| 37 | 第2回日本プライマリケア連合学会学術大会 | 札幌 | 2011 7月2日、3日 | ポスター | H.Pylori 2次除菌治療中に出血性腸炎を発症した1経験症例の報告 | 福永昌幸 | | 医局 |
| 38 | 第16回日本緩和医療学会学術大会 | 札幌 | 2011 7月29日-31日 | ポスター | 肘窩の皮静脈のカットダウンによる血管確保の有用性 | 原口 勝 | 荒木貢士、植木昭代 | 医局 |
| 39 | 第25回日本靴医学会学術集会 | 奈良 | 2011 9月19日、20日 | 口演 | 病院と義肢装具士と靴店の良好な連携:福岡での取り組み | 竹内一馬 | 有菌泰弘、竹之下博正、柳瀬敏彦、倉富英史、吉田恵、下川敏弘 | 医局 |
| 40 | 第52回日本脈管学会総会 | 岐阜 | 2011 10月20日-22日 | 口演 | 福岡から発信する市民へのフットケア啓発活動 | 竹内一馬 | 有菌泰弘、竹之下博正、柳瀬敏彦、倉富英史、吉田恵、嘉数佳代子、下川敏弘 | 医局 |
| 41 | 第15回バイオ治療法研究会学術集会 | 福岡 | 2011 12月4日 | 口演 | Pantoea agglomerans由来のLPSを配合した豆乳飲料による骨粗鬆症予防効果の効果実証の検討 | 中本 尊 | 中田陽子、稲川裕之、中田和江、 吉村寛志 、三宅信一郎、杣源一郎 | 医局 |
| 42 | 第10回フットケア学会年次学術集会 | 大阪 | 2012 3月17日、18日 | シンポジウム | VHO(3TO)法による巻き爪・陥入爪治療 | 竹内一馬 | | 医局 |